

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

【注意事項】

- ・出力は50Wまで対応しています。それ以上の電球には接続できません。装置が壊れる場合があります。
- ・コントローラは防水ではありませんので、水がかかるといった場所に設置する場合は、必ず防水処理を行って設置して下さい。
- ・LEDの場合はちらつく場合があります。
- ・本商品は車検対応していませんので、非対応の設定で公道での使用は絶対にしないで下さい。

・電源を入れた状態で、本製品の白線をアースに接触すると壊れますので絶対にしないで下さい。

2. 製品構成

- ・コントローラ(紫1) 1個
- ・設定スイッチ 1個
- ・メインハーネス 1セット
- ・ダイオード 1本
- ・取付説明書 1枚

3. 配線方法

配線するときは必ずコネクタを抜いて作業して下さい。

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	車両の常時+12Vへ接続。(12V専用で24Vでは使用できません。)
③ 白	ハイマウントストップランプ線を切断し、パルプ側へ接続。
④ 茶	接続なし。
⑤ 黄	接続なし。
⑥ 青	ハイマウントストップランプ線を切断し、車両側へ接続。
⑦ 紫	バックランプ入力。バック時に動作させる場合に接続。
⑧ 橙	接続なし。
⑨ 灰	ルームランプ/ドア開閉検知入力。ドア開時に点灯させる場合に接続。
⑩ 桃	オプションのLEDインジケータ付きプッシュスイッチに接続。

設定スイッチは、10ピンコネクタ横の2ピン青コネクタに接続して下さい。詳細は裏面をご確認下さい。

4. DIP スwitchの設定

コントローラ内部の DIP スwitchで各種設定が変更できます。

※ DIPスウィッチ設定は、コネクタを挿す前に設定して下さい。

出荷時はすべてONになっています。



番号	設定項目	ON	OFF
①	ドア開閉検知入力極性	－	＋
②	バッテリー上がり防止機能 (10分以上ドアを開けたままにするとLEDが自動で消灯します。)	有効	無効
③	未使用		
④	未使用		

5. 機能説明

ドア開時動作

- ドアを開けると、ハイマウントストップランプがホタルのように点灯します。(初期設定)
- 灰色線をルームランプに接続した場合、アンロック時やエンジン停止時等のルームランプ点灯時にもハイマウントストップランプが点灯します。

バック時動作

- バック中にハイマウントストップランプが点滅します。(初期設定)

優先順位

同時に入力があった場合、以下の順に信号が優先されます。

バック > ドア開 > ブレーキ

6. 設定方法

点滅パターン変更

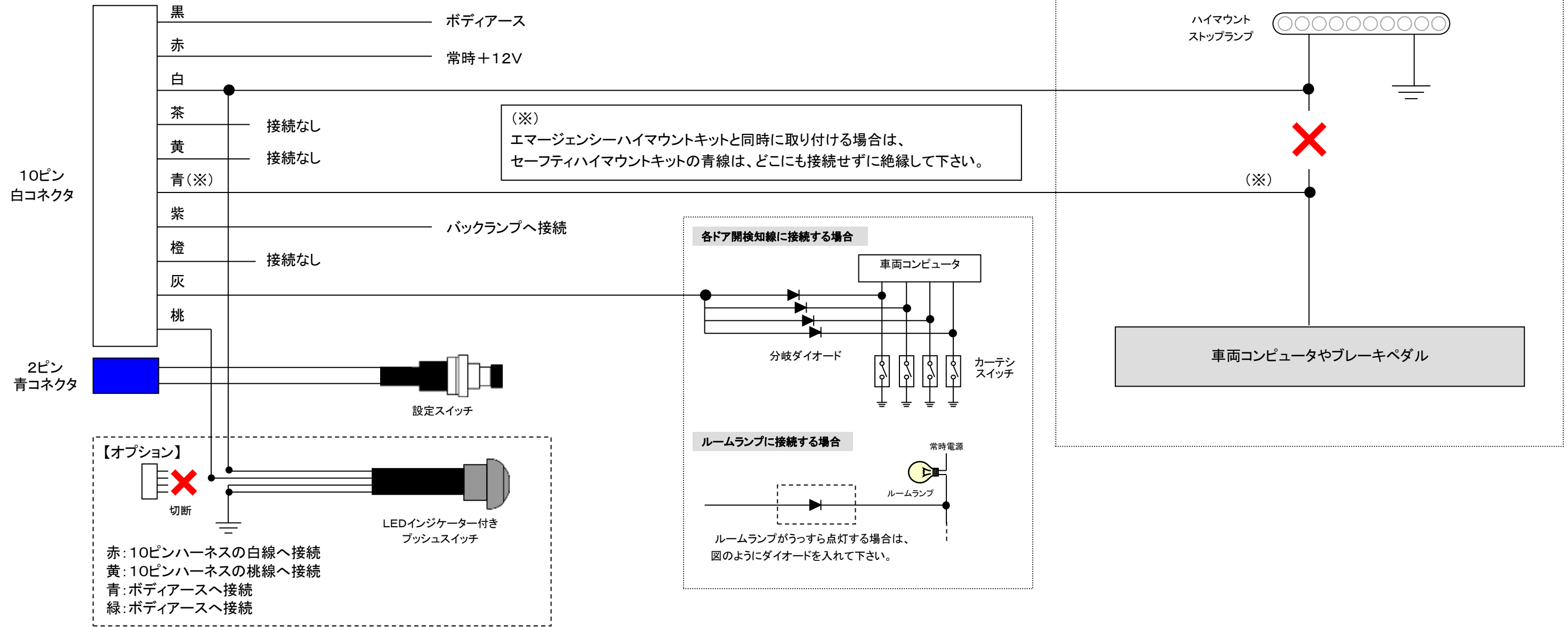
- 点滅パターンを変更したい点灯タイミング時に、設定スイッチを短押しします。
- 以下の12パターンが順番に切り替わります。

	点灯パターン	明るさ	初期設定
1	点灯	100%	
2	ホタル点灯 早い	20%	
3	ホタル点灯 遅い	100%	ドア開時
4	じわっと点灯→通常消灯	20%	
5		100%	
6	通常点灯→じわっと消灯	100%	
7	2回高速点滅	20%	
8		100%	
9	4回高速点滅	20%	
10		100%	
11	低速点滅	20%	
12		100%	バック時

機能 OFF(純正戻し)

- 設定スイッチを長押しすると、機能が OFF になり、純正に戻ります。この時、ハイマウントストップランプが3回点滅します。
- 再び設定スイッチを長押しすると、機能が有効になります。この時、ハイマウントストップランプが1回点滅します。

基本結線図



配線検査方法

手順	正常	異常	原因・備考
1 コネクタを接続する。	ハイマウントストップランプが1回点滅する。 → 2へ。	点滅しない。	①黒線・②赤線または③白線の結線不良。
2 コネクタを接続した状態でブレーキを踏む。	ハイマウントストップランプが点灯する。 → 3か4へ。	点灯しない。	⑥青線の結線不良。
3 ドアを開ける。	ハイマウントストップランプがホタルのように点灯する。	点灯しない。	⑨灰線の結線不良。
4 シフトをリバースにする。	ハイマウントストップランプが点滅する。	点滅しない。	⑦紫線の結線不良。